



# ランサムウェア対策を活用 Ransomware Protection

NetApp  
April 04, 2022

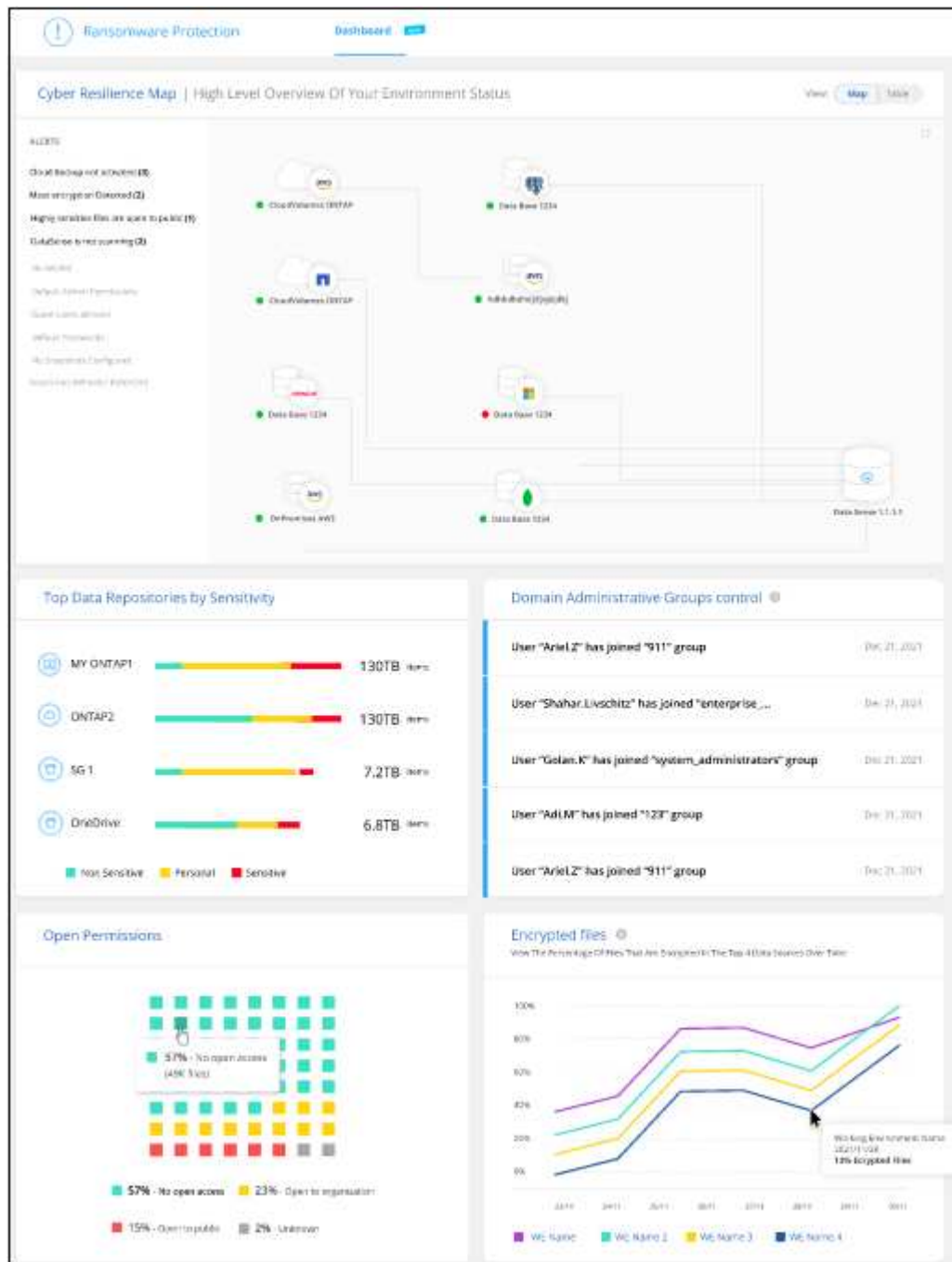
# 目次

ランサムウェア対策を活用 .....	1
データソースに対するサイバーセキュリティの推奨事項を管理します .....	1

# ランサムウェア対策を活用

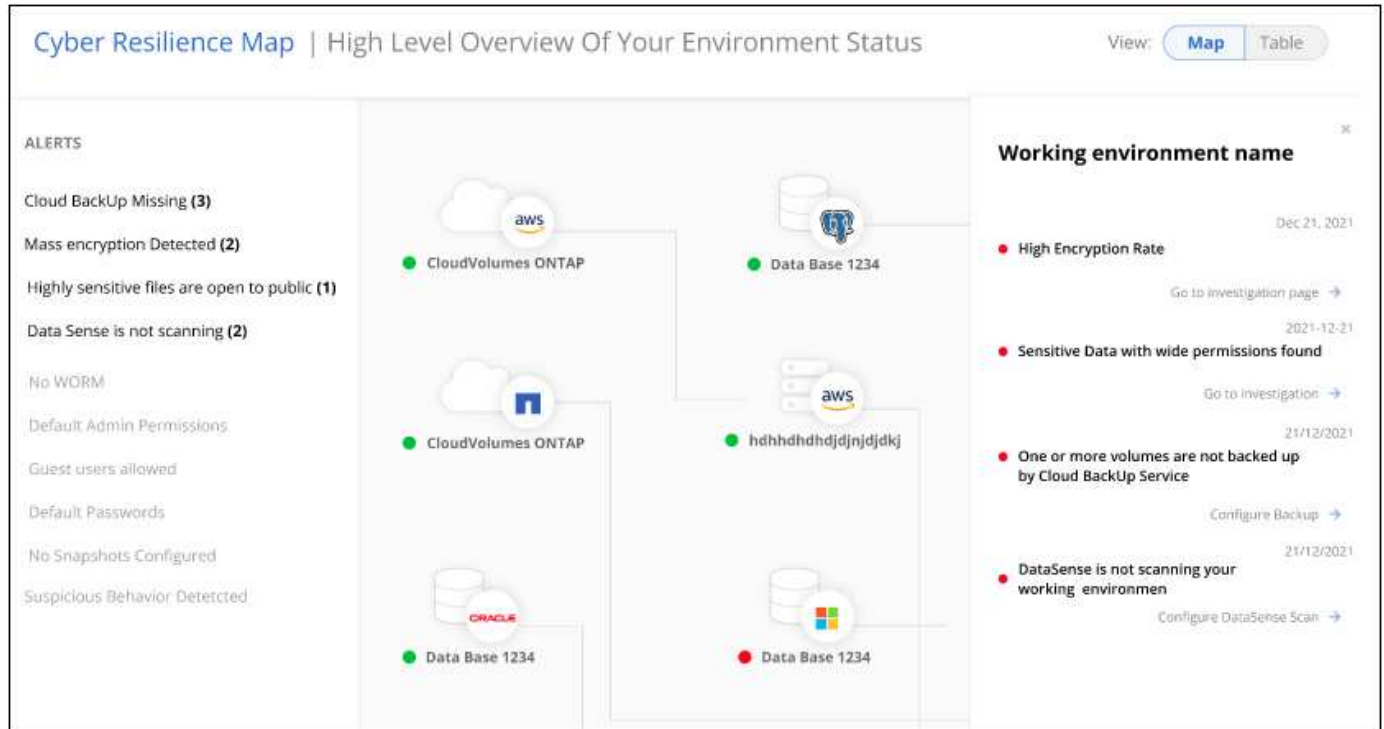
## データソースに対するサイバーセキュリティの推奨事項を管理します

Ransomware Protection ダッシュボードでは、すべての作業環境とデータソースのサイバー復元力の概要を確認できます。各領域にドリルダウンすると、詳細および考えられる対処方法を確認できます。



## サイバーレジリエンスマップ

レジリエンス・マップは、ダッシュボードのメイン領域です。これにより、すべての作業環境とデータソースを視覚的に表示し、関連するサイバー復元情報を表示できます。



マップは3つの部分で構成されています。

### 左パネル

すべてのデータソースについてサービスが監視しているアラートのリストが表示されます。また、環境内でアクティブになっている個々のアラートの数も示します。アラートの種類を1つ多く設定することは、そのアラートを先に解決しようとするよい理由になります。

### センターパネル

すべてのデータソース、サービス、および Active Directory がグラフ形式で表示されます。正常な環境では、緑のインジケータが表示され、アラートがある環境では赤色のインジケータが表示されます。

### 右パネル

赤のインジケータが表示されているデータソースをクリックすると、そのデータソースのアラートが表示され、アラートを解決するための推奨事項が提示されます。アラートはソートされて、最新のアラートが最初に表示されます。さまざまな推奨事項があるため、別の Cloud Manager サービスを利用して問題を解決できます。

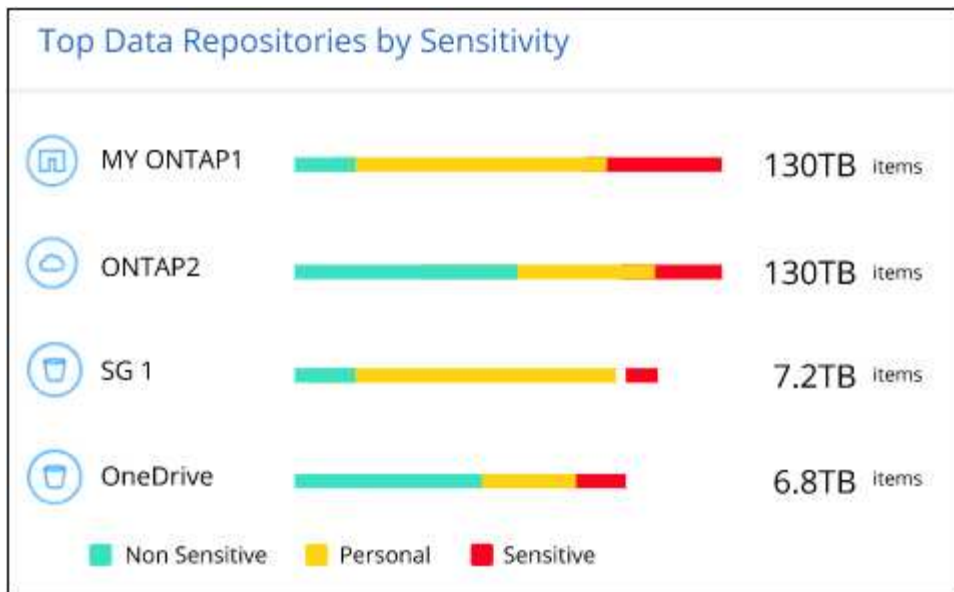
これらは、現在追跡されているアラートおよび推奨される対処方法です。

アラート	説明	修正
高いデータ暗号化レートが検出されました	データソースで暗号化ファイルまたは破損ファイルの割合が異常に増加しています。つまり、過去 7 日間の暗号化ファイルの割合が 20% を超えました。たとえば、ファイルの 50% が暗号化されている場合は、この値が 1 日後に 60% に増えてしまうと、このアラートが表示されます。	リンクをクリックしてを起動します <a href="#">"Data Sense Investigation ページ"</a> 。ここでは、特定の _ 作業環境 _ および _ カテゴリ（暗号化および破損） _ のフィルタを選択して、すべての暗号化および破損したファイルのリストを表示できます。
広範囲の権限を持つ機密データが見つかりました	機密データがファイルに見つかりました。データソースのアクセス権限レベルが高すぎます。	リンクをクリックしてを起動します <a href="#">"Data Sense Investigation ページ"</a> 。ここでは、特定の _ 作業環境 _、_ 感度レベル（機密性の高い個人） _、_ 許可 _ のフィルタを選択して、この問題を持つファイルのリストを表示できます。
Cloud Backup を使用してバックアップされていないボリュームがあります	を使用して、作業環境内の一部のボリュームが保護されていません <a href="#">"クラウドバックアップ"</a> 。	リンクをクリックして Cloud Backup を起動し、作業環境にバックアップされていないボリュームを特定してから、それらのボリュームでバックアップを有効にするかどうかを決定します。
データソース内の 1 つ以上のリポジトリ（ボリューム、バケットなど）がデータセンスでスキャンされていません	データソースの一部のデータがを使用してスキャンされていません <a href="#">"クラウドデータの意味"</a> コンプライアンスやプライバシーに関する懸念を特定し、最適化の機会を見つける。	リンクをクリックして Data Sense を起動し、スキャンされていない項目のスキャンとマッピングを有効にします。

## データの感度が高い上位のデータリポジトリ

*Top Data Repositories by Sensitivity Level* パネルには、最も機密性の高い項目を含む上位 4 つのデータリポジトリ（作業環境およびデータソース）が表示されます。各作業環境の棒グラフは、次のように分割されています。

- 機密性のないデータ
- 個人データ
- 機密性の高い個人データ



各セクションにカーソルを合わせると、各カテゴリの項目の総数を確認できます。

各領域をクリックすると、フィルタリングされた結果が [ データセンシ調査 ] ページに表示され、さらに調査できます。

## ドメイン管理者グループ制御

ドメイン管理者グループのコントロールパネルには、ドメイン管理者グループに追加された最新のユーザーが表示されます。これにより、これらのグループですべてのユーザーを許可するかどうかを確認できます。が必要です ["グローバル Active Directory を統合"](#) クラウドデータセンシに移行して、このパネルをアクティブにします。

Domain Administrative Groups control ⓘ	
User "Ariel.Z" has joined "911" group	Dec 21, 2021
User "Shahar.Livschitz" has joined "enterprise_..."	Dec 21, 2021
User "Golan.K" has joined "system_administrators" group	Dec 21, 2021
User "Adi.M" has joined "123" group	Dec 21, 2021

デフォルトの管理者グループには、「Administrators」、「Domain Admins」、「Enterprise Admins」、「Enterprise Key Admins」、および「Key Admins」があります。

## オープンアクセス権のタイプ別に一覧表示されるデータ

[ アクセス権を開く ] パネルには ' スキャンするすべてのファイルに存在するアクセス権の種類ごとの割合が

表示されますこのグラフは Data Sense で提供されており、次の種類の権限が表示されています。

- オープンアクセスがありません
- 組織に開く（Open to Organization）
- [パブリック]に移動します
- 不明なアクセスです

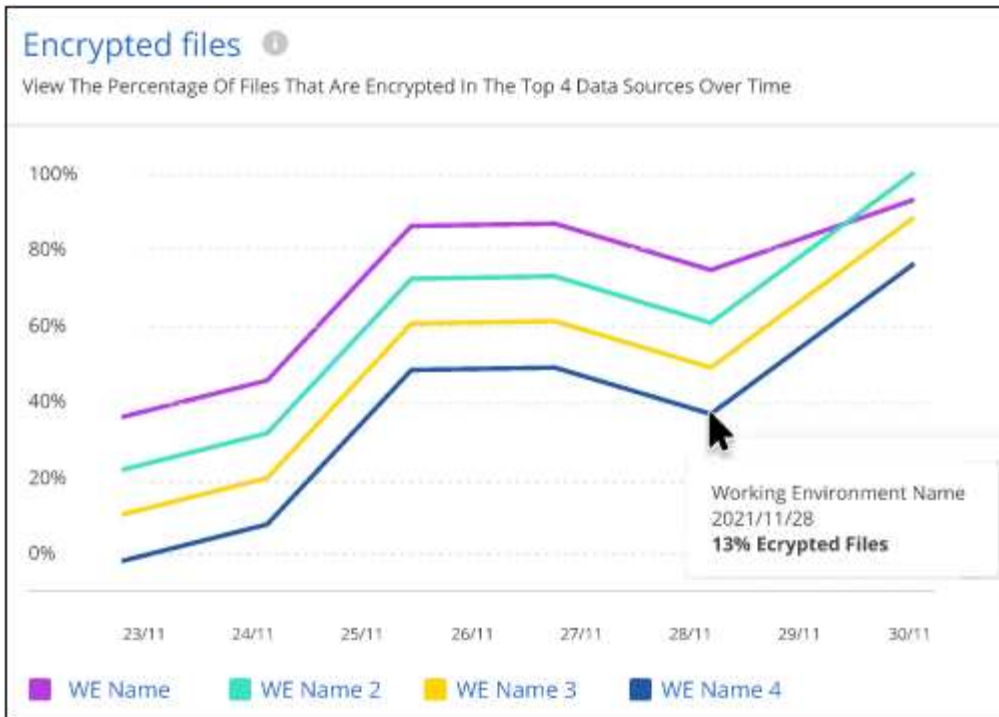


各セクションにカーソルを合わせると、各カテゴリのファイルの割合と合計数を確認できます。

各領域をクリックすると、フィルタリングされた結果が [ データセンス調査 ] ページに表示され、さらに調査できます。

## 暗号化されたファイル別にリストされたデータ

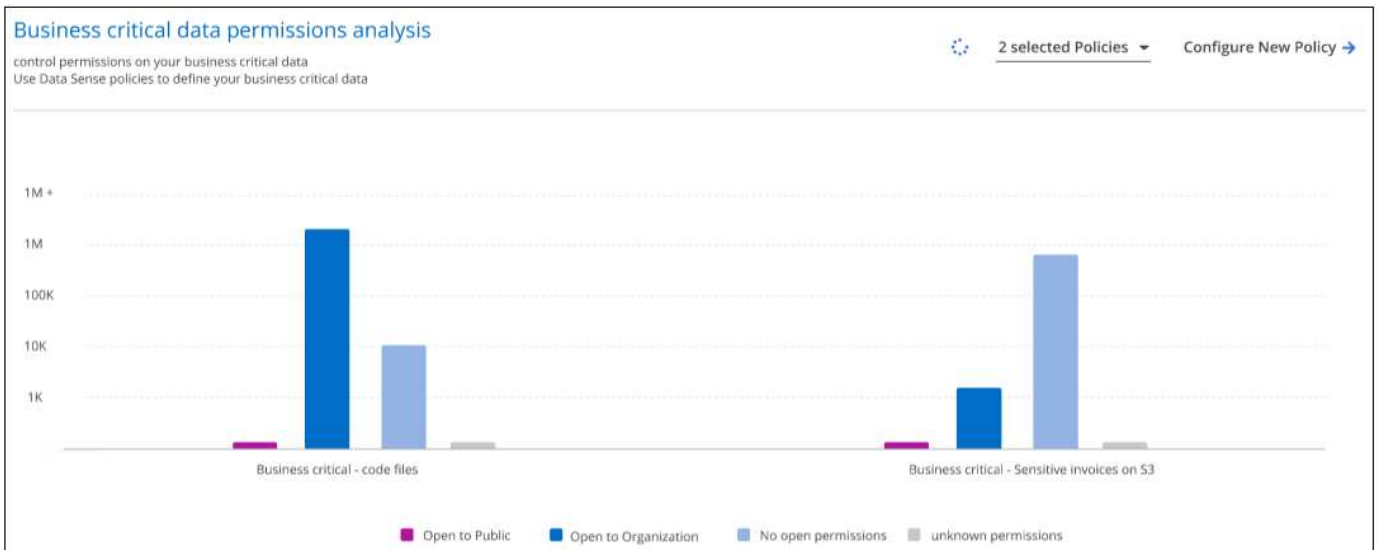
\_encrypted Files\_panel には ' 暗号化されたファイルの割合が時間の経過に伴う上位 4 つのデータ・ソースが表示されます通常、これらはパスワードで保護されている項目です。過去 7 日間の暗号化率を比較して、20% を超える増加のデータソースを特定することで、この比較が行われます。この量が増えると、ランサムウェアがすでにシステムに攻撃されている可能性があります。



いずれかのデータソースの行をクリックすると、フィルタリングされた結果が [ データ検出の調査 ] ページに表示され、さらに調査できます。

## 重要なビジネスデータに対する権限のステータス

ビジネスクリティカルなデータアクセス権分析パネルには 'ビジネスに不可欠なデータのアクセス権ステータス' が表示されますこれにより、ビジネスクリティカルなデータの保護状況を迅速に評価できます。



データは、作成したデータセンスポリシーを選択して最も重要なビジネスデータを表示した後にのみ読み込まれるため、このパネルには最初はデータがありません。方法を参照してください ["データセンスを使用してポリシーを作成します"](#)。

このパネルに最大 2 つのポリシーを追加すると、ポリシーの条件を満たすすべてのデータの権限分析がグラフに表示されます。次の項目の数が表示されます。



- 公開アクセス権-データが公開されているとみなす項目
- 組織のアクセス許可を開く - データが組織に対してオープンであるとみなす項目
- オープンアクセス権なし-データがオープンアクセス権を持たないと判断する項目
- 不明な権限-データが不明な権限とみなす項目

グラフの各バーにカーソルを合わせると、各カテゴリの結果の数が表示されます。バーをクリックすると、[ データセンスの調査 ] ページが表示されます。このページでは、どのアイテムにオープンなアクセス許可があるか、およびファイルのアクセス許可を調整する必要があるかどうかを詳細に調べることができます。

## Copyright Information

Copyright © 2022 NetApp, Inc. All rights reserved. Printed in the U.S. No part of this document covered by copyright may be reproduced in any form or by any means-graphic, electronic, or mechanical, including photocopying, recording, taping, or storage in an electronic retrieval system-without prior written permission of the copyright owner.

Software derived from copyrighted NetApp material is subject to the following license and disclaimer:

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY NETAPP "AS IS" AND WITHOUT ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE, WHICH ARE HEREBY DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL NETAPP BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

NetApp reserves the right to change any products described herein at any time, and without notice. NetApp assumes no responsibility or liability arising from the use of products described herein, except as expressly agreed to in writing by NetApp. The use or purchase of this product does not convey a license under any patent rights, trademark rights, or any other intellectual property rights of NetApp.

The product described in this manual may be protected by one or more U.S. patents, foreign patents, or pending applications.

RESTRICTED RIGHTS LEGEND: Use, duplication, or disclosure by the government is subject to restrictions as set forth in subparagraph (c)(1)(ii) of the Rights in Technical Data and Computer Software clause at DFARS 252.277-7103 (October 1988) and FAR 52-227-19 (June 1987).

## Trademark Information

NETAPP, the NETAPP logo, and the marks listed at <http://www.netapp.com/TM> are trademarks of NetApp, Inc. Other company and product names may be trademarks of their respective owners.